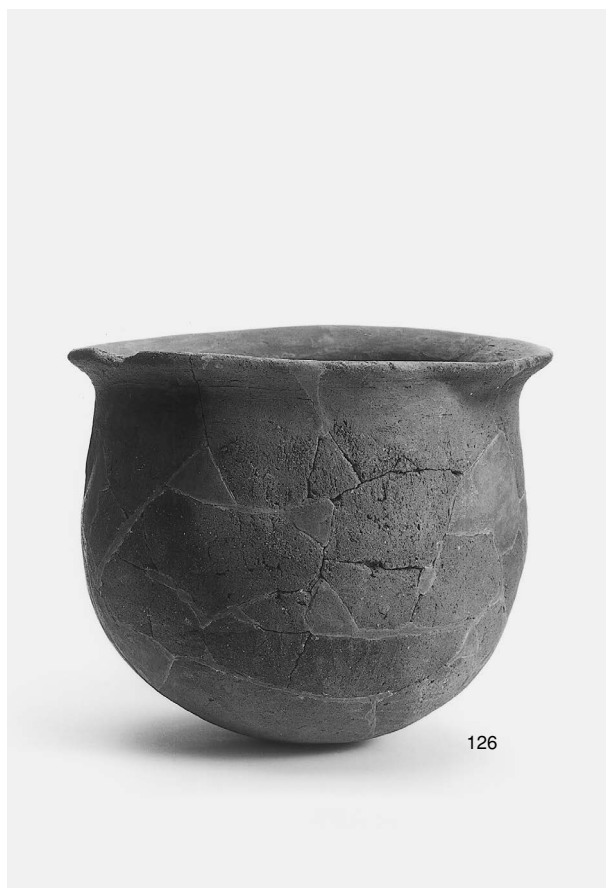


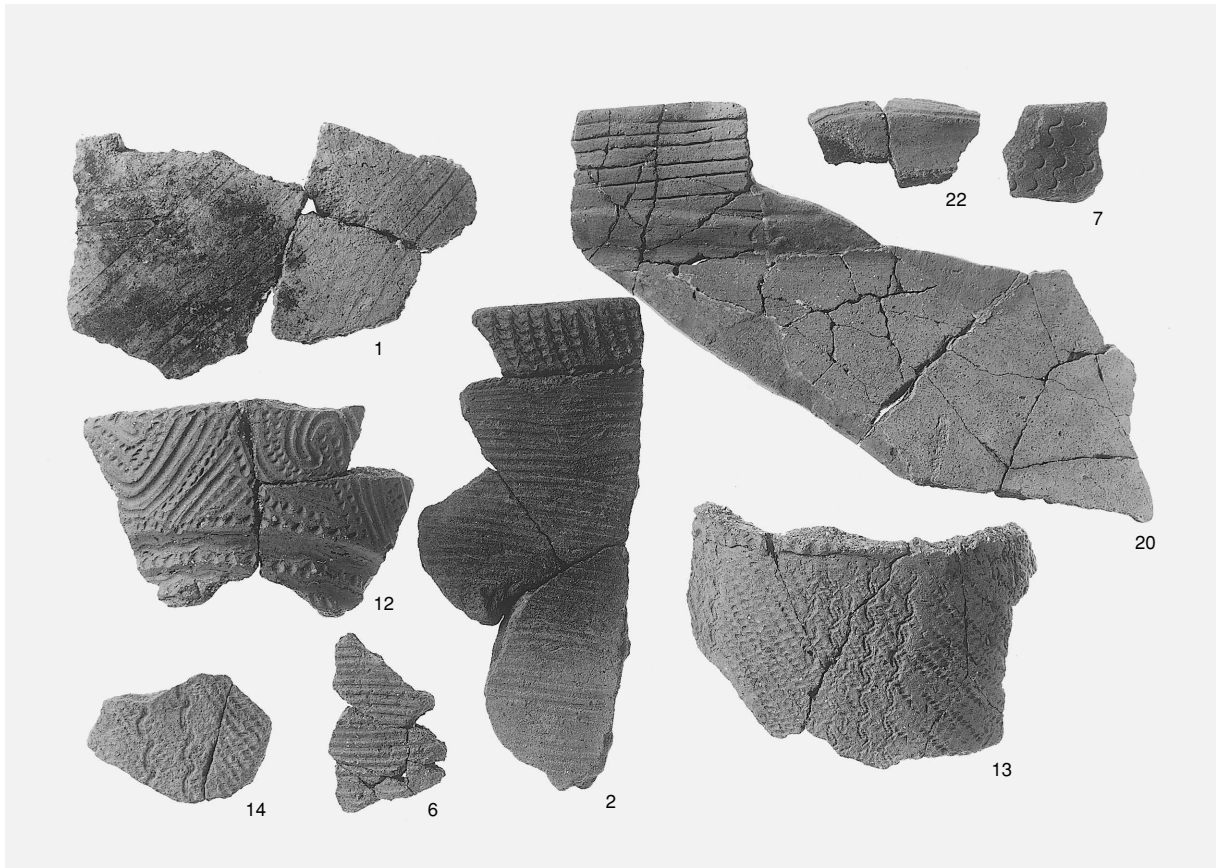
①縄文時代中後期土器 ②縄文時代晚期土坑内遺物 ③縄文時代晚期土器



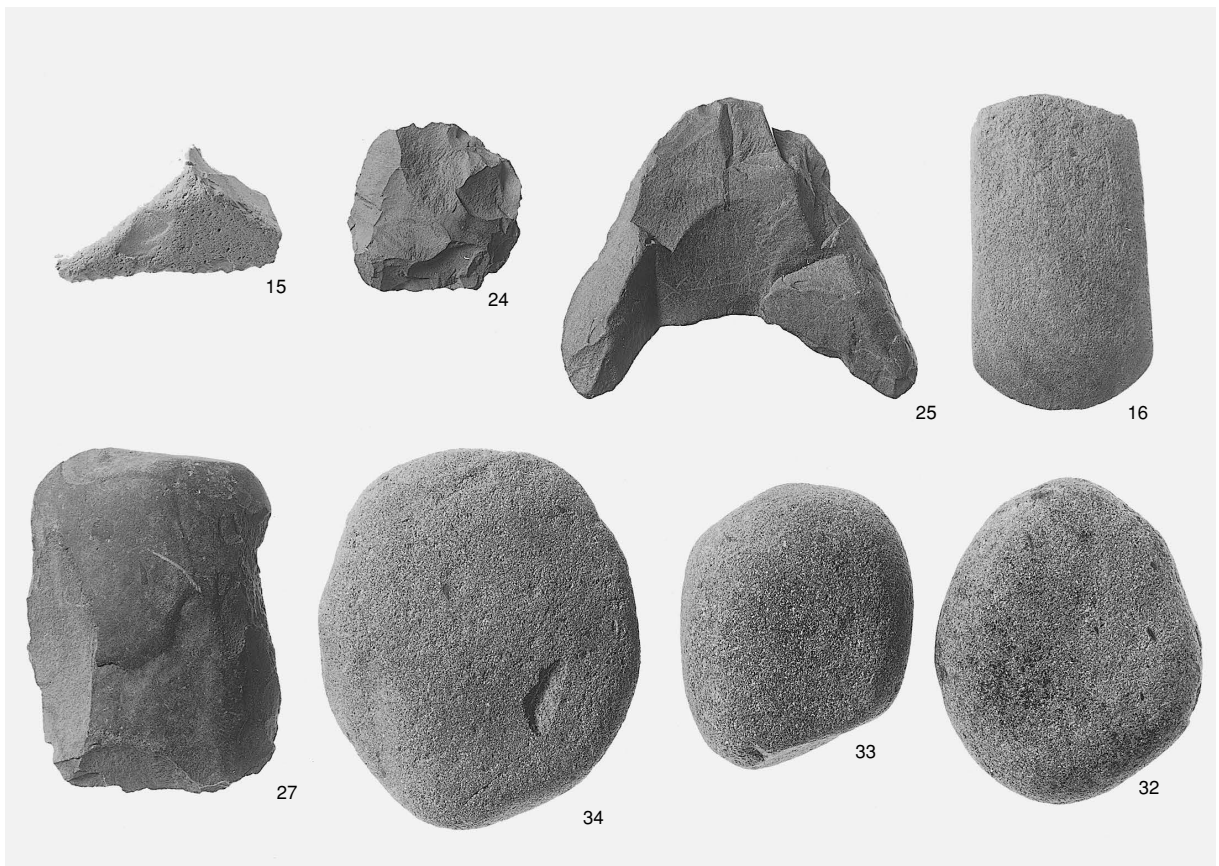
溝状遺構内出土遺物



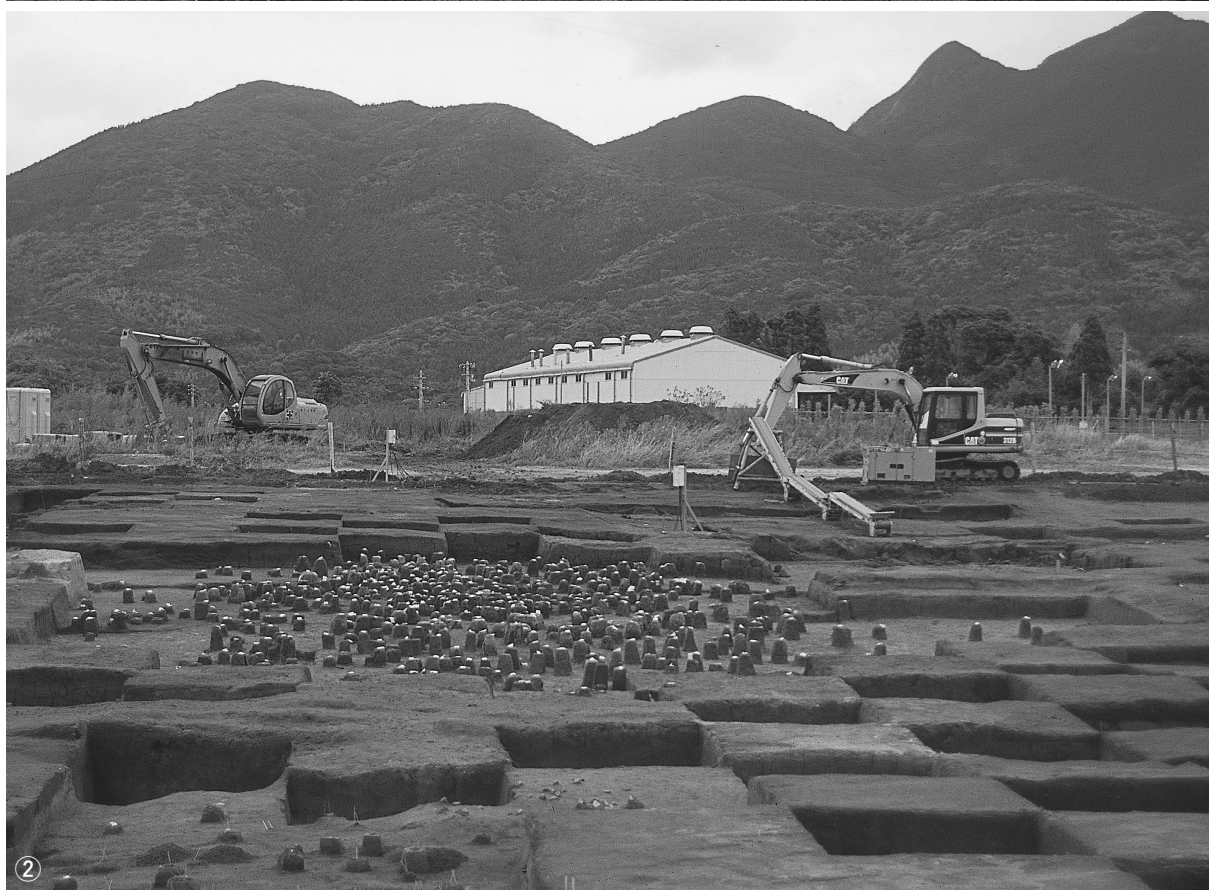
①現場風景 ②溝掘り下げ ③～⑦集石1～5



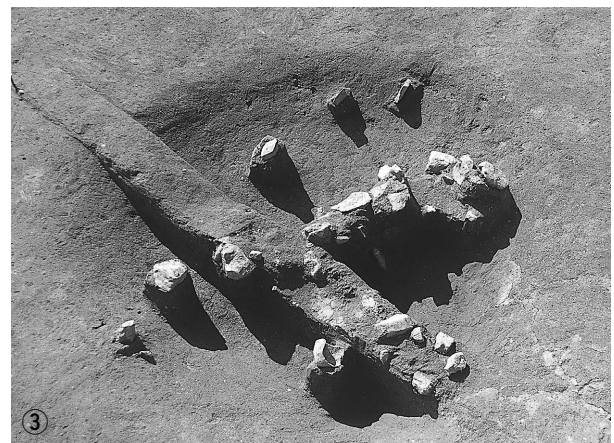
縄文時代土器



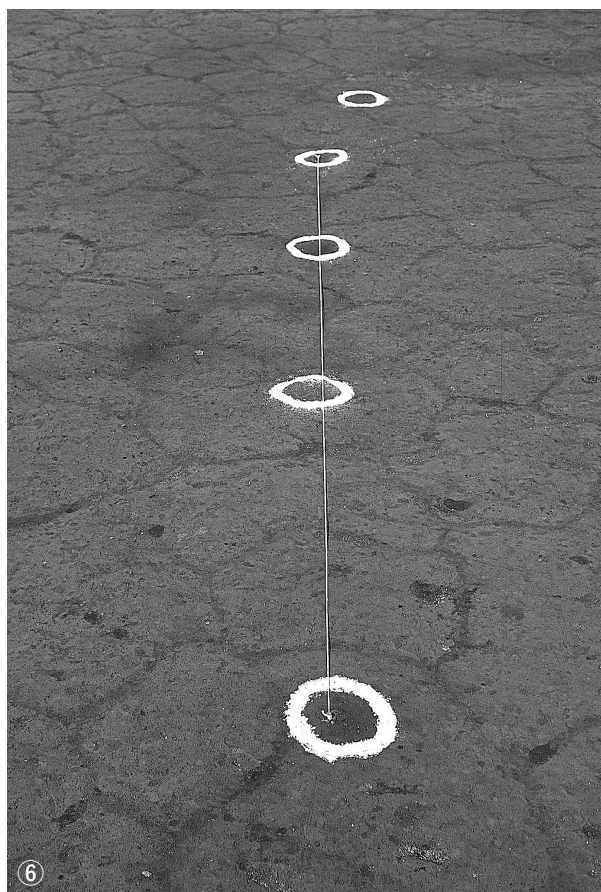
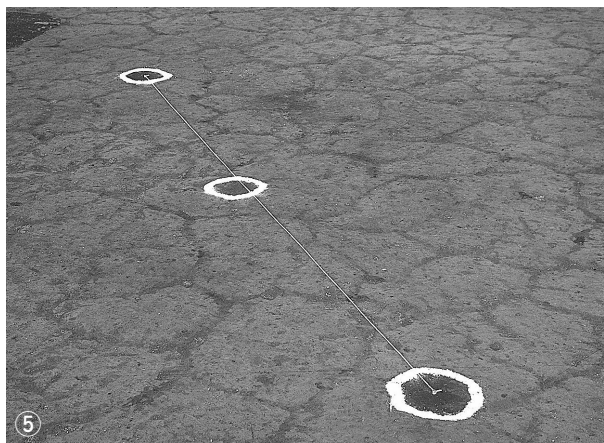
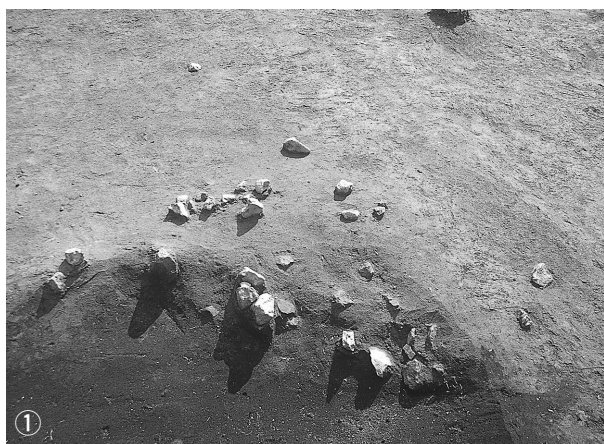
縄文時代石器



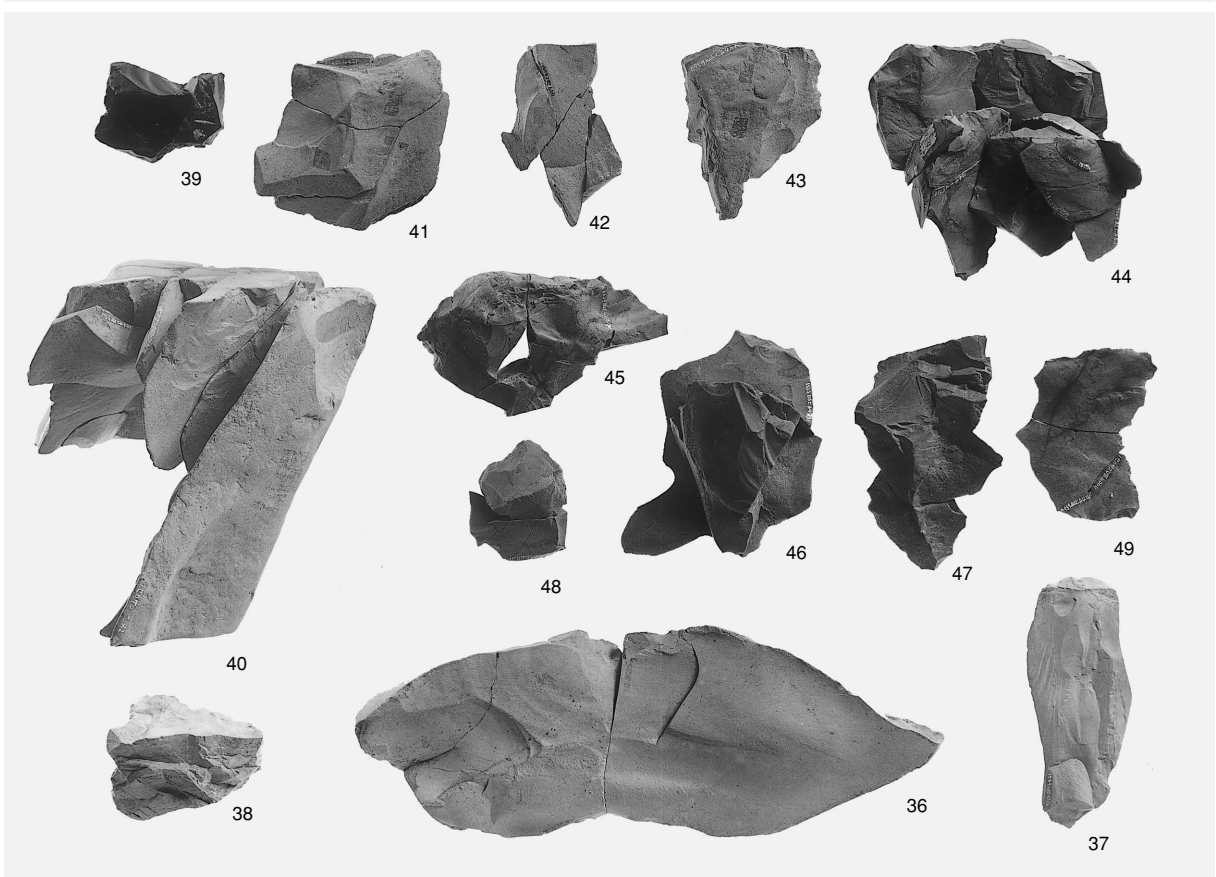
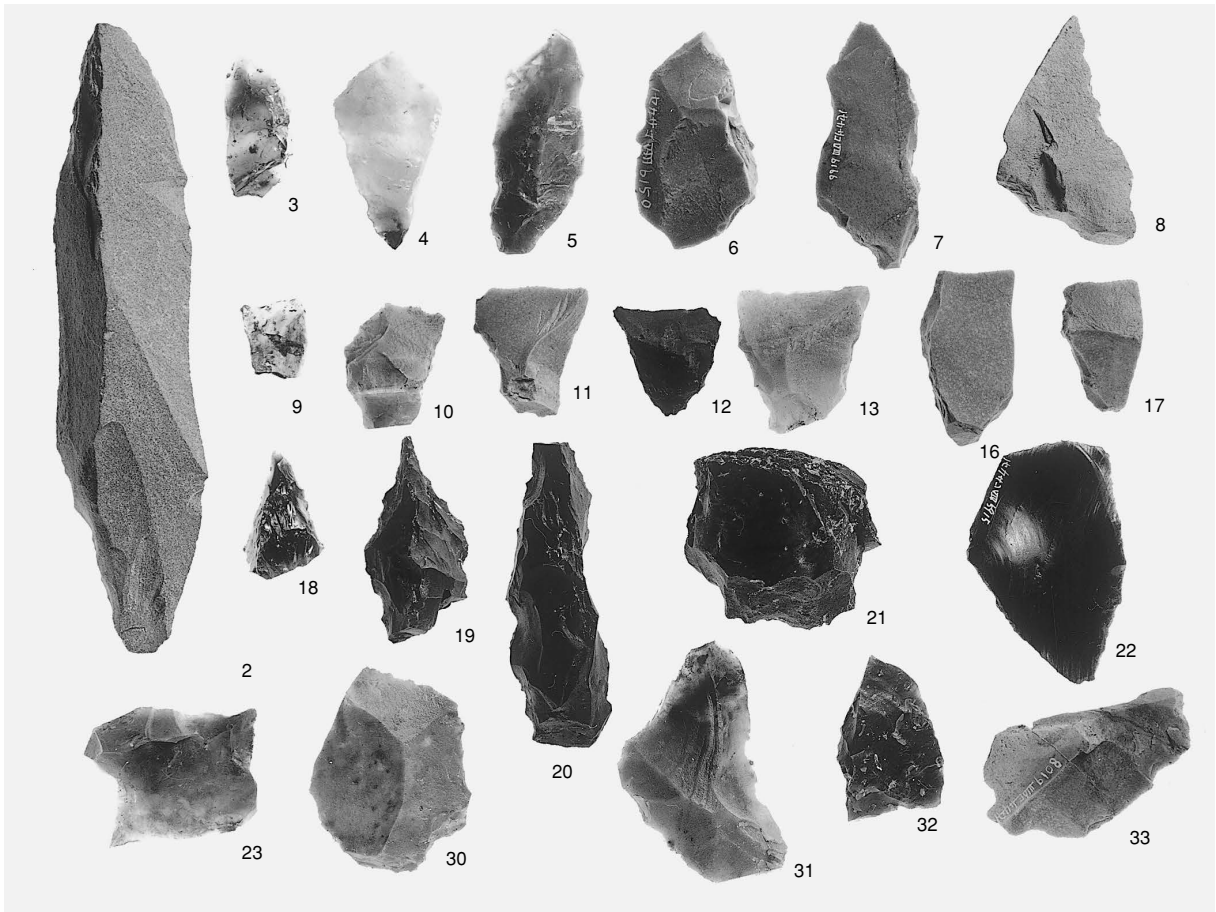
①近景 ②旧石器ブロック検出状況 ③チャート集積遺構
④落とし穴半裁状況



①縄文早期遺物出土状況 ②旧石器(ナイフ)出土状況
③1号集石状況 ④2号集石状況 ⑤4号集石状況



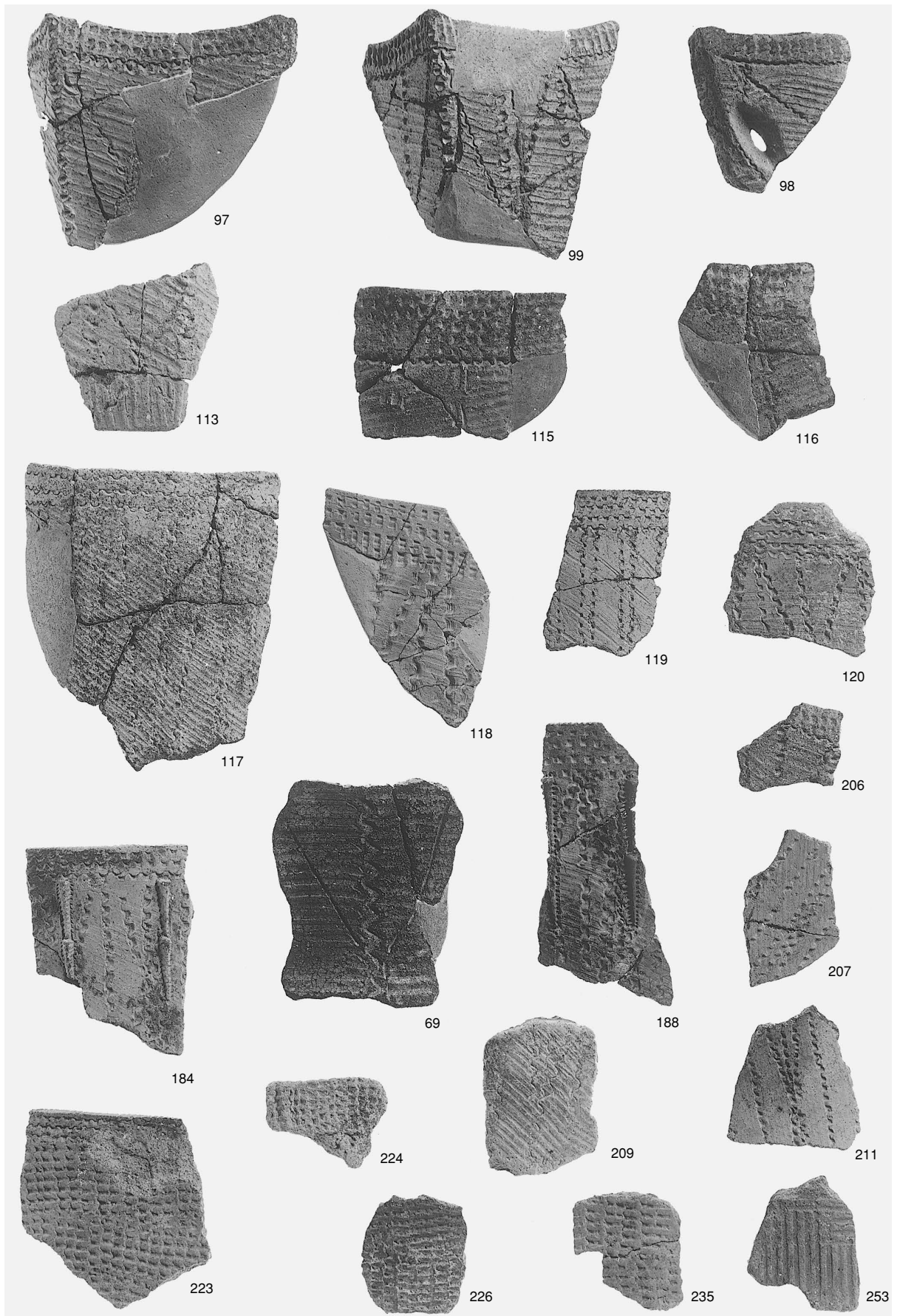
① 5号集石状況 ② IV層下面検出集石 ③ 縄文早期土器(366)出土状況
④ 縄文晚期土器(502)出土状況 ⑤ 縄文晚期1号柱穴列 ⑥ 縄文晚期2号柱穴列



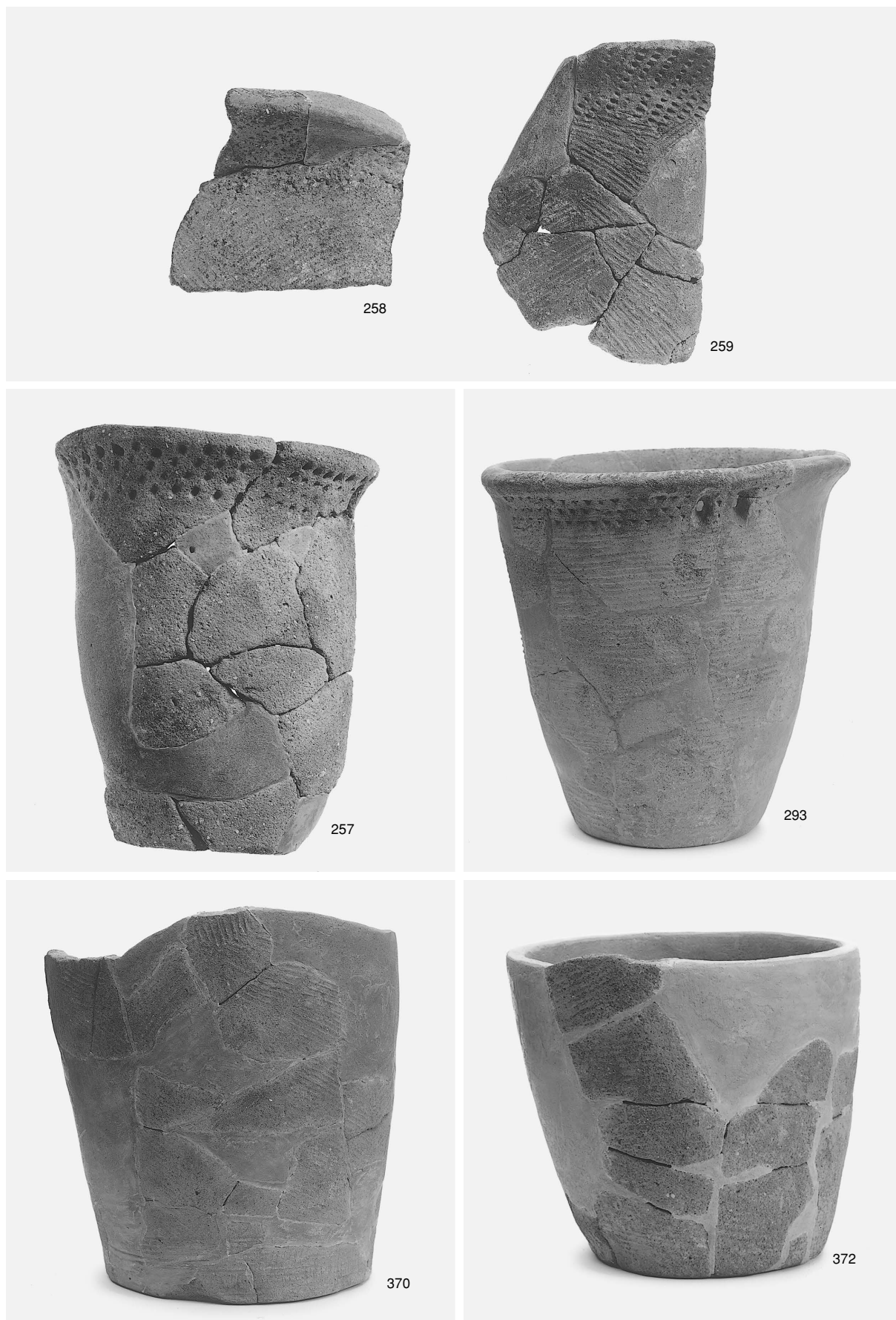
旧石器時代石器



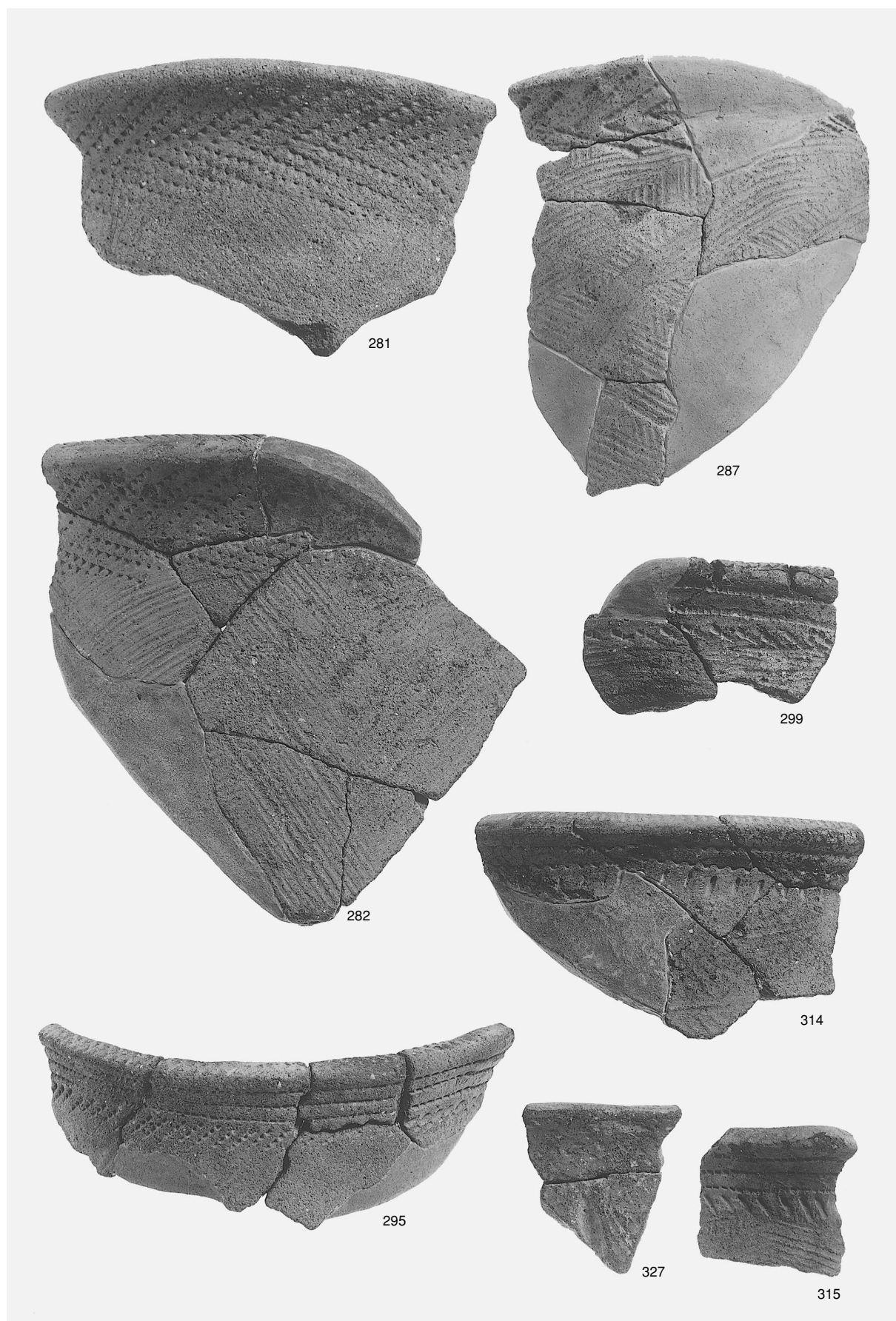
縄文時代早期土器 1



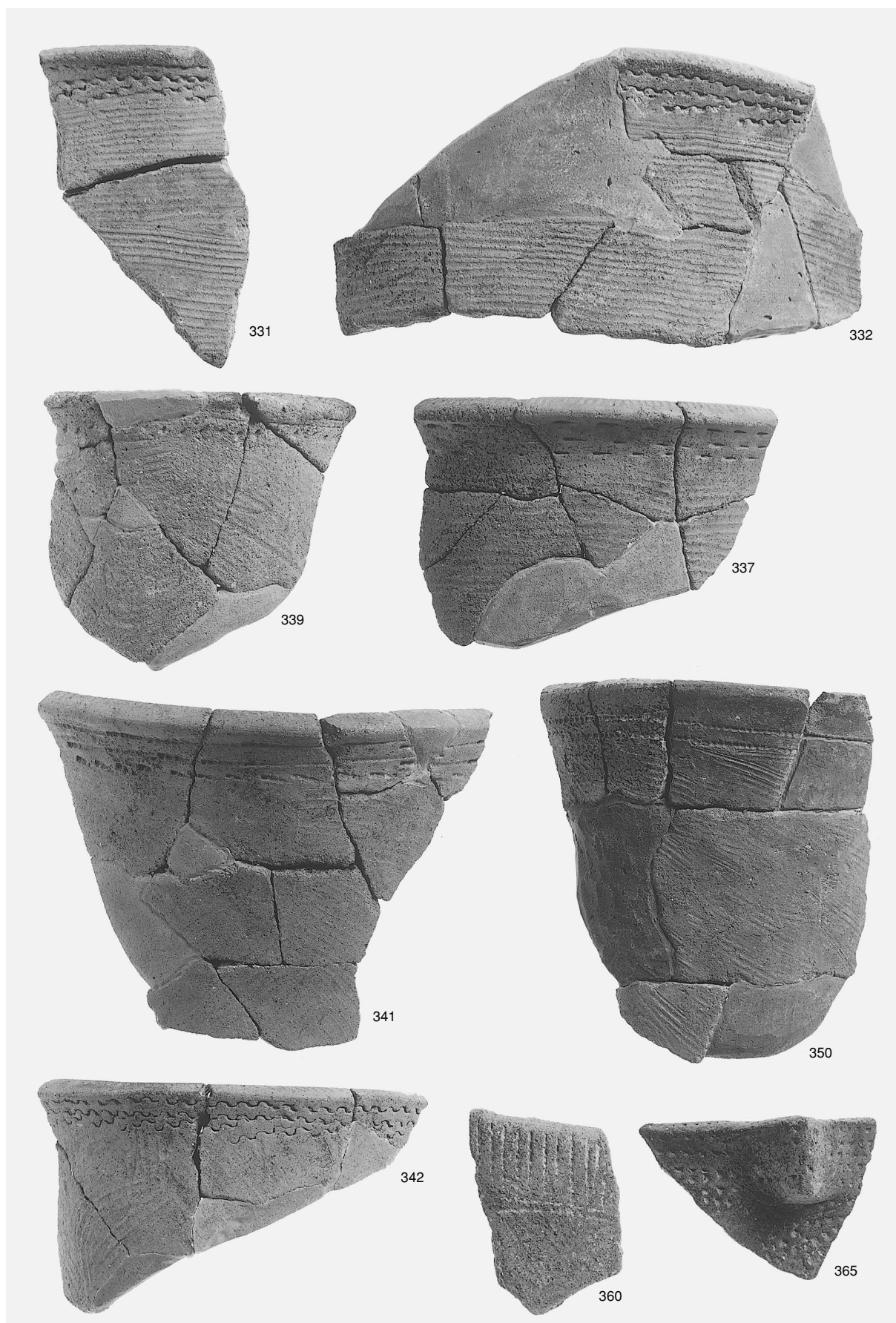
縄文時代早期土器 2



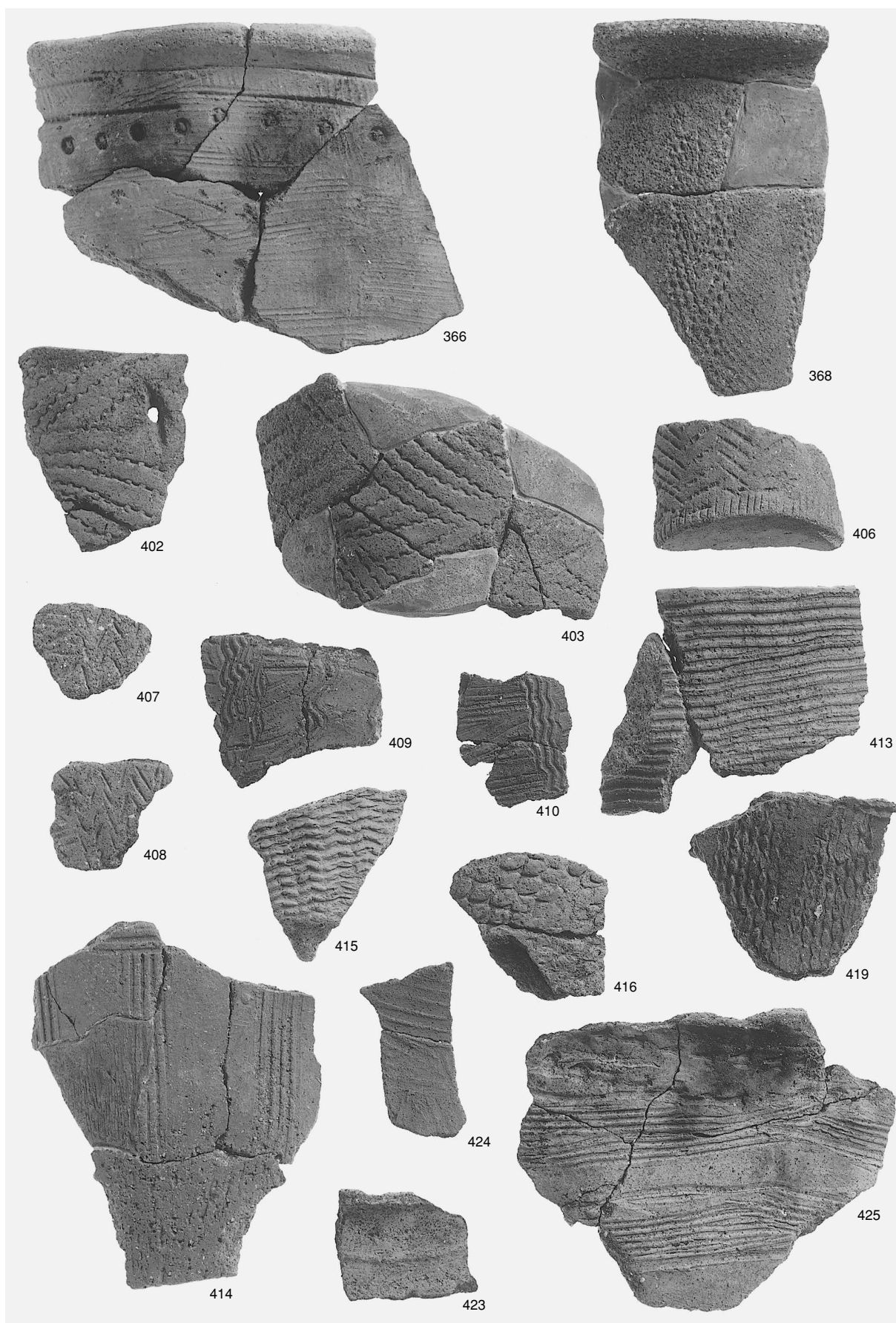
縄文時代早期土器 3



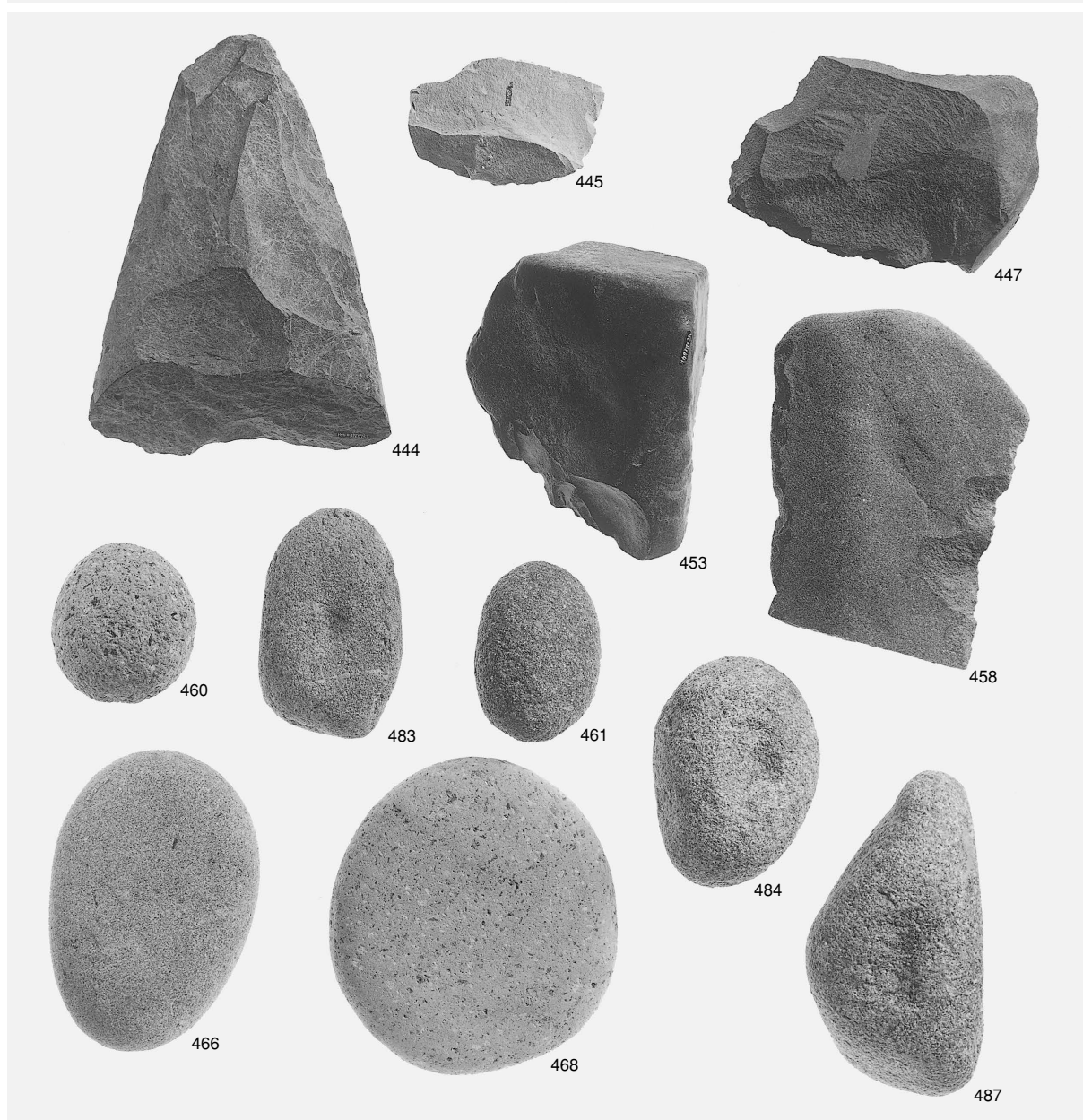
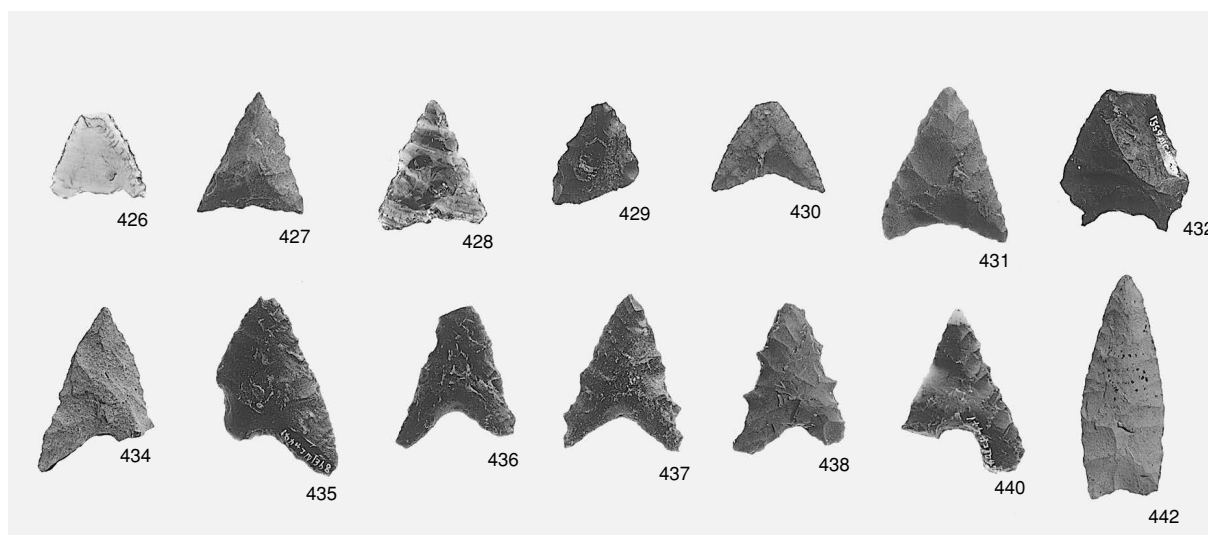
縄文時代早期土器 4



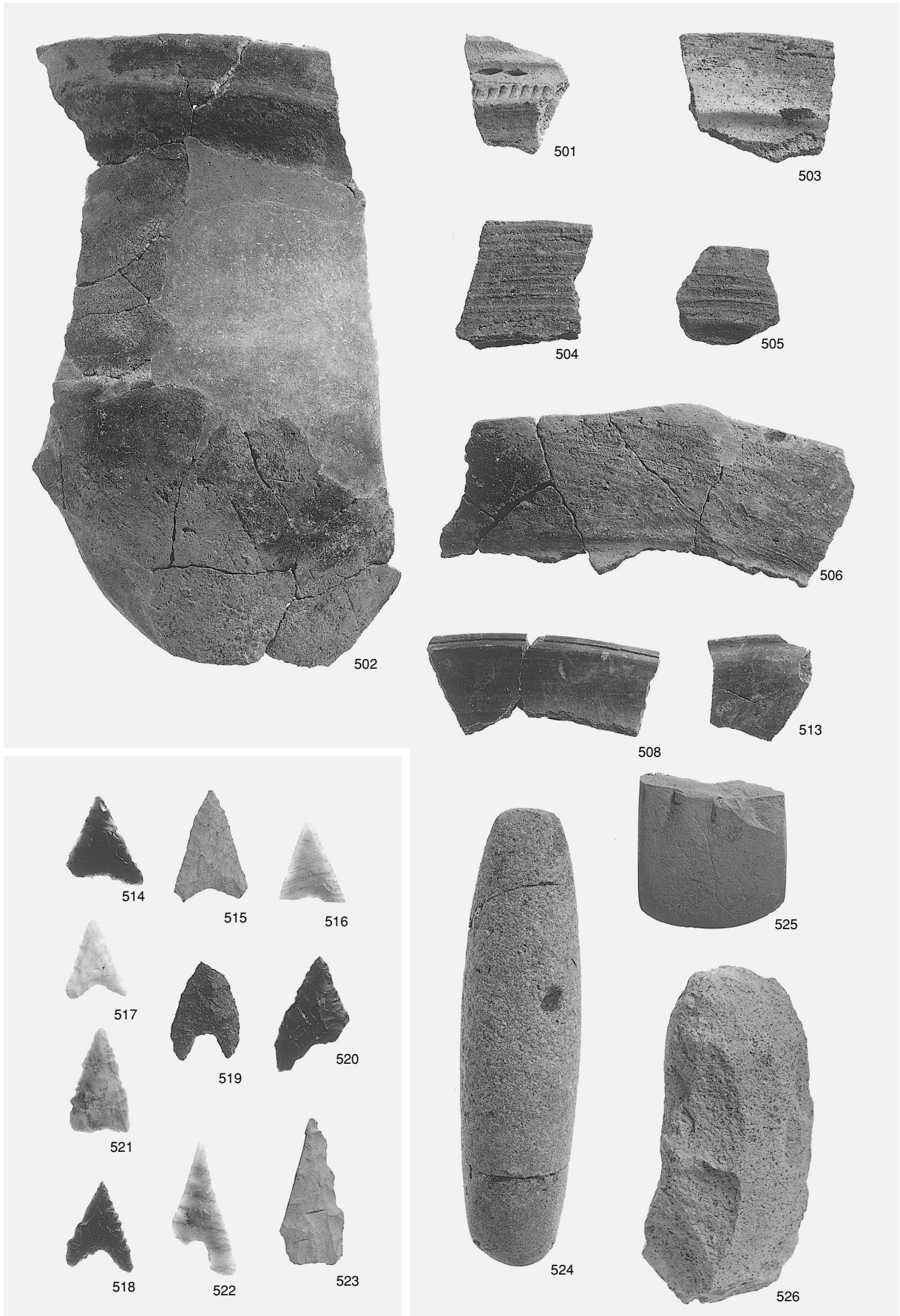
縄文時代早期土器 5



縄文時代早期土器 6



縄文時代早期石器



縄文時代晩期土器・石器

あ と が き

農業開発総合センター建設に伴う発掘調査報告書も今年度で5冊目になりました。今年度は南さつま市に所在する諏訪協遺跡、宗円堀遺跡、神原遺跡、頭無遺跡、頭無迫田遺跡の5遺跡の報告になりました。

これまでは旧石器時代の遺構・遺物の報告が少ないでしたが、今回は宗円堀遺跡、神原遺跡、頭無迫田遺跡等、旧石器時代の遺物が豊富で担当者も慣れない石器に四苦八苦しながらの原稿執筆に当たりました。

旧石器時代では、ブロック・落とし穴・集積遺構等の遺構と共に豊富な遺物を紹介できました。ナイフ形石器・三稜尖頭器・台形石器を中心とする時期と、細石器文化の時期に分けられます。特に頭無迫田遺跡では接合資料も10点以上もありました。これらが旧石器時代の研究に寄与できれば幸いです。

縄文時代も早期の石坂式土器をはじめ豊富な資料が出土しています。

弥生時代及び古墳時代の遺構や遺物は少ない状況でしたが、古代（平安時代）の大溝が検出され、溝中から多くの須恵器・土師器が出土しています。

これらの資料が、郷土の歴史研究に役立つことが出来れば幸いです。

発掘調査に携わっていただいた南さつま市、日置市の皆様、報告書刊行のために整理作業に携わっていただいた皆様に深く感謝し御礼申し上げます。

最後に、発掘調査中並びに整理作業中に以下の方々に御指導いただきました。末尾ではありますが御礼申し上げます。

上村俊雄（国際大学教授）、河口貞徳（鹿児島県考古学会長）、五味克夫（鹿児島大学名誉教授）、中村明蔵（国際大学教授）、中村直子（鹿児島大学准教授）、永山修一（ラサール学園教諭）、本田道輝（鹿児島大学准教授）

鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書(122)

農業開発総合センター建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書V

農業開発総合センター遺跡群V

す わ わ き い せ き そ う え ん ぼ り い せ き か ん ば る い せ き
諏訪協遺跡・宗円堀遺跡・神原遺跡

か し た な し い せ き か し た な し き こ だ い せ き
頭無遺跡・頭無迫田遺跡

発行月 2008年3月

発行 鹿児島県立埋蔵文化財センター
〒899-4318
鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森2番1号
TEL (0995) 48-5811

印刷所 株式会社 秀巧社印刷
〒890-0072 鹿児島市新栄町25-7
TEL (099) 257-3300

